

会員各位

一般社団法人 日本船用工業会
会長 山田信三
(メールにつき公印省略)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する
日本財団寄付金へのご協力について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます

会員各位におかれましては、平素から当工業会の事業運営について格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、わが国でも感染者数の急速な増加が確認され、医療提供体制も逼迫してきていることを受けて、政府から緊急事態宣言が発出されたところです。こうした状況の中、日本財団では、大幅に不足する病床確保に向けて船の科学館など2か所に1万床を整備する緊急対策を4月3日に決定するとともに、同対策で設置する施設をはじめ、新型コロナウイルス感染症で活躍する医師、看護師、ボランティアの方々の活動資金として、支援金の募集を開始しました。

これを受けて、当会としても、同財団の活動の主旨に賛同し、支援金として50万円を拠出することといたしました。

会員の皆様方におかれましても、同財団の活動にご理解、ご協力をいただければ幸いです。

敬具

添付物：日本財団笹川会長ブログ（抜粋2件）

「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— [2020年04月06日]

「コロナ対策」—寄付金募集— [2020年04月09日]

○募金にご賛同いただける場合は、下記の口座に振込をお願いいたします。

【銀行振り込み先】

銀行名：三菱UFJ銀行

支店名：きよなみ支店

預金種別：普通

口座番号：2443179

口座名：(漢字)：公益財団法人日本財団

口座名；(カナ)：ザイ) ニッポンザイダン

○その他詳しい内容につきましては、下記URL（日本財団ホームページ）をご参照下さい。なお、寄付に対する領収書が必要な方は、検索欄において「領収書」と入力すると、関連頁がヒットします。

<https://kifu.www.nippon-foundation.or.jp/corona/>

以上

笹川陽平ブログ



「True Colors Festival - 超ダイバーシティ芸術祭 -」Tシャツを着て2020年へGO !!



笹川陽平ブログ(日本財団会長)

《【私の毎日】4月3日(金) | Main | 【私の毎日】4月6日(月)》



THINK NOW
ハンセン病

日本財団はハンセン病の差別撤廃を訴える応援メッセージサイト「THINK NOW ハンセン病」を開設。皆様からのメッセージを随時募集・配信しています。

Google™

笹川陽平ブログ WWW

検索

<< 2020年04月 >>

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

プロフィール

「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— [2020年04月06日 (Mon)]

「コロナ対策」
—日本財団10,000床用意—

新型コロナウイルス問題は日々刻々悪化の方向に進んでいる。日本財団では病床不足から医療場の崩壊の可能性も指摘される報道に接し、緊急対策支援は何かを3月31日、4月1日2日の三日で医療現場の専門家の意見も勘案してお台場の「船の科学館」とつくばの敷地に1万人収容できる設の建設を決断した。

以下は4月3日の記者会見の要旨です。

猛烈な勢いで世界に拡大する新型コロナウイルスは、わが国もほぼ全都道府県で日々感染者が加し、国の経済から日常生活まで、あらゆる分野に重大な影響が広がり、戦後75年で最も最大国難といえる状況にあります。

この事態を乗り切るには、政府や自治体の活動は基より全ての国民一人ひとりが自分の問題とし「備えあれば憂いなし」の心構えで大切な命を守り、一丸となって事態の解決に立ち向かう必要があると考えます。

日本財団では1995年の阪神・淡路大震災以降、東日本大震災(2011年)や熊本地震(2016年)など計60回以上、被災地の復興支援に取り組んできた。災害対応は議論も大切だがスピード、スピーディな行動が大切であり日本財団は常に走りながら考えて活動してきた。今回の「新型コロナウイルス問題」も同じ災害であり、「民間」の立場で全力を挙げて問題の解決の一助になりたいと行を開始しました。

今回の新型コロナウイルス渦では、政府の専門家会議が懸念しているように患者の増加で病床が足りず医療現場が崩壊しかねない事態に直面しています。

カテゴリーアーカイブ

- ハンセン病制圧活動記 (50)
- 私の毎日 (3887)
- WHOハンセン病制圧大使 (256)
- ポートルース (6)
- はじめまして (2)
- エッセー (essay) (1993)
- 掲載紙・誌 (284)
- スピーチ (357)
- たばこ1箱千円 (57)
- 東北地方太平洋沖地震への救援活動 (24)

最新記事

- 日本財団18歳意識調査「格差社会」—若者よ 社会を変える覇気を持て—
「ちょっといい話」その130—コロナ支援について—
「コロナ対策」—寄付金募集—
【私の毎日】4月8日(水)
「コロナ対策」—喫煙室の即時閉鎖を—
「忙中閑あり」—コロナ対策—
【私の毎日】4月7日(火)
「地方新聞の報道から」その17—海洋ごみ削減方策探る—
【私の毎日】4月6日(月)
「コロナ対策」—日本財団10,000床用意—

最新コメント

- 大森里恵
⇒「コロナ対策」—寄付金募集— (04/10) □ 愛
⇒「コロナ対策」—喫煙室の即時閉鎖を— (04/10) □
⇒【私の毎日】4月8日(水) (04/10) □
つくば市民
⇒「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— (04/09) □ Julien xolophy
⇒「コロナ対策」—寄付金募集— (04/09) □ 松本
⇒「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— (04/06) □ RY
⇒「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— (04/06) □ KH
⇒「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— (04/06) □ たぬき
⇒「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— (04/06) □ 保田 浩志
⇒「コロナ対策」—日本財団10,000床用意— (04/06)

月別アーカイブ

- 2020年04月 (16)

が急務と判断。東京都内の「船の科学館」に4月末を目処に1200床、さらに茨城県つくば市の「つくば研究所」跡地に7月末から順次、約9000床の整備を進めることにしました。医師、看護師の宿泊施設なども併設する予定です。

日本財団では、施設の整備や運用に伴う食費など諸経費、場合によっては医師、看護師の手当も含め全額を負担し、施設を大いに有効活用していただきたいと思います。医療行為に関しては厚生労働省や東京都庁、医師会など専門家の判断に委ねるのが適切と考えています。

幸い日本財団パラリンピックサポートセンターの山脇会長のご了解はもとよりパラアスリートの皆様も「人の命の大切さ」から全面的協力を頂きましたのでこのアリーナを中心に4月末日完成を目処突貫工事に入ります。

「備えあれば憂いなし」で願わくばこの緊急施設が未使用でコロナ問題が終結することを祈っております。



笹川陽平ブログ(日本財団会長)

《【私の毎日】4月8日(水) | Main | 「ちょっといい話」その130—コロナ支援について—》

日本財団はハンセン病の差別撤廃を訴える応援メッセージサイト「THINK NOW ハンセン病」を開設。皆様からのメッセージを随時募集・配信しています。

Google

☉ 笹川陽平ブログ ○ WWW

検索

<< 2020年04月 >>

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

プロフィール

笹川 陽平
プロフィール
ブログ

- カテゴリーアーカイブ
- ハンセン病制圧活動記 (50)
 - 私の毎日 (3887)
 - WHOハンセン病制圧大使 (256)

「コロナ対策」—寄付金募集— [2020年04月09日(Thu)]

「コロナ対策」
—寄付金募集—

4月6日(月)のブログで、日本財団は「コロナ対策」で10,000床をお台場の「船の科学館」と「つくば」に建設することを発表しました。建設費はもとより医療機材、場合によっては医師、看護師の給料も負担する覚悟です。

1月10日にアップしたブログで、大阪の方から匿名でダンボール箱、1億2千4,110,000円の現金が届き、「災害支援活動にご利用下さい」との添え書きがあったことを報告しました。今回のコロナ災害でこの浄財を活用させていただきます。

今回のコロナ災害は国難ともいえるもので、政府、行政だけで解決できるものではありません。国民が自分自身の命の問題として理解して全国民が一致団結し、1日も早い終結宣言が出るように力を合わせようではありませんか。

日本財団では「コロナ対策」で「船の科学館」や「つくば」に建設する施設に従事される医師や看護師、さまざまなボランティアのための支援金を募集致します。是非、皆さまの浄財のご寄付をお願いします。

蛇足ですが、日本財団は全て寄付目的に使用し、間接経費には1円たりとも使用致しません。

0 いいね! 11 ツイート ブックマーク

【エッセー(essay)の最新記事】

- 日本財団18歳意識調査「格差社会」—若者..
- 「ちょっといい話」その130—コロナ支援..
- 「コロナ対策」—喫煙室の即時閉鎖を—
- 「忙中閑あり」—コロナ対策—
- 「コロナ対策」—日本財団10,000床用..

Posted by 笹川 陽平 at 07:00 | エッセー(essay) | この記事のURL | コメント(2)

この記事のURL
https://blog.canpan.info/sasakawa/archive/7209